

平成29年度 茨城県特別支援教育研究部事業計画

1 県特別支援教育研究部

部 会 名	事 業 内 容	負担金
知的障害教育部会	○知的障害学級担当者研修会 (各ブロック1～2回) ○全特連関ブロ大会への参加 ○全特連全国大会への参加	茨特連 知的1学級：100円 全特連 知的1学級：300円
自閉症・情緒障害教育部会	○自閉症・情緒障害学級担当者研修会 (各ブロック1～2回)	
難聴・言語障害教育部会	○市町村代表者研修会 ○県難聴・言語障害学級担当者夏季研修会 ○難聴・言語障害学級担当者研修会(各ブロック) ○全難言全国大会への参加 ○研究集録発行	全難言協 1校：3000円 県難言協 1校：2000円 ことばを育む会 1校：3000円
広報啓発部会	○「いばら50号」の発行 ○ナイスハートふれあいフェスティバル事業 ・学習発表会(12/8) ・作品展(12/7～12/11)	
研究調査部会	○中学校卒業生進路実態調査	
事務局	○郡市部長研修会の開催 ○担当者代表会 ○文書事務 ○負担金, その他の会計事務	

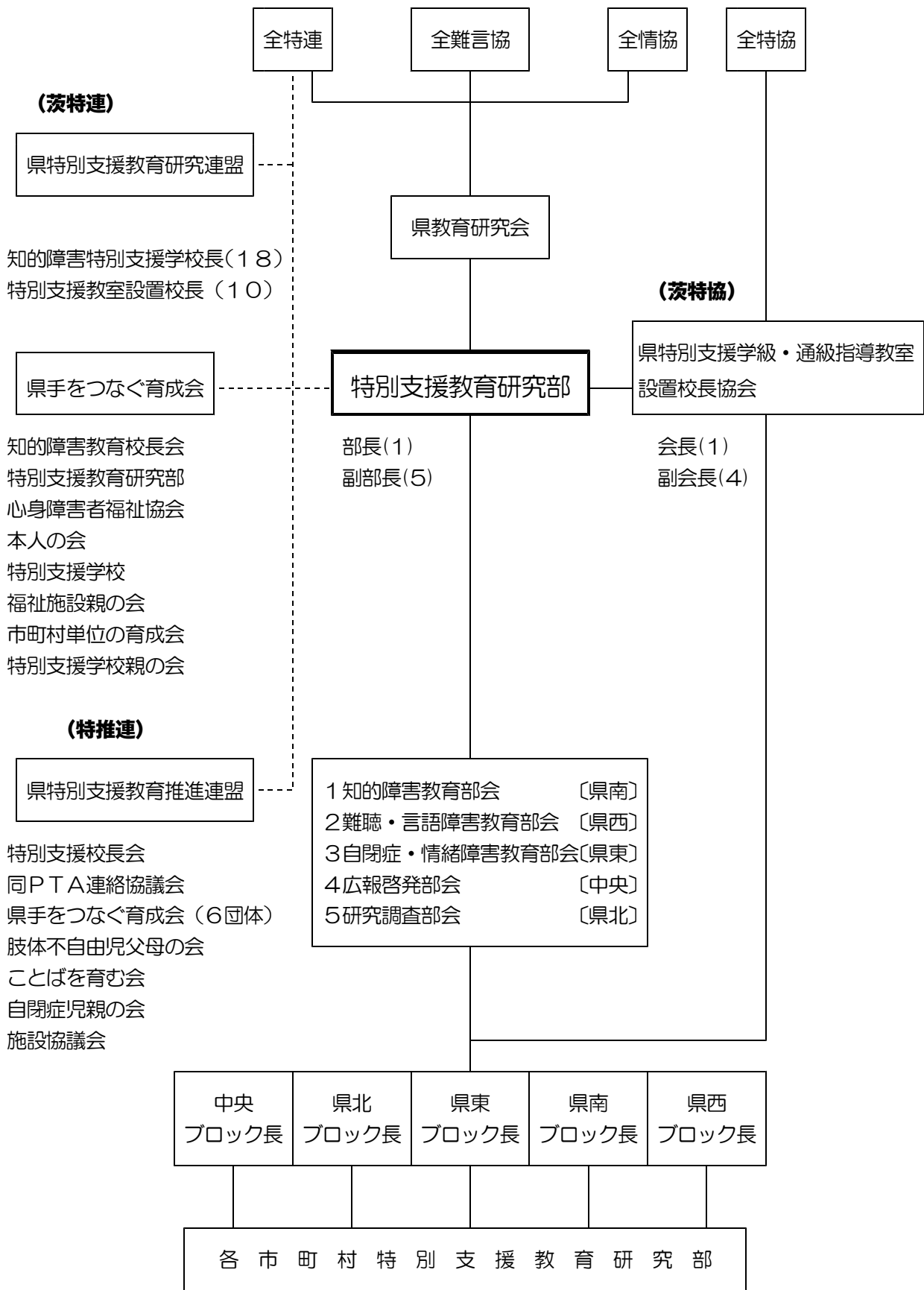
本年度研究主題

一人一人のニーズに応じた特別な支援の在り方をめざした教育活動の推進

2 他の団体の活動内容

部 会 名	事 業 内 容	分担金・他
県特別支援教育研究連盟 (茨特連)	○研究部, 特別支援学校共催による特別支援教育 研究協議会(各ブロック)	茨特連 知的1学級：100円 全特連 知的1学級：300円
県特別支援学級・通級指 導教室設置校長協会 (茨特協)	○全特協全国研究協議会(8/3, 4) 岡山大会 ○全特協秋季研究協議会(11/24) 神奈川大会	全特協 1校：700円 茨特協 1校：300円
県特別支援教育推進連盟 (特推連)	○ナイスハートふれあいフェスティバル (学校教育の部) ・学習発表会(12/8) ・作品展・美術展(12/7～12/11)	
県手をつなぐ育成会 構成 ・市町村単位の育成会 ・特別支援学校親の会 ・福祉施設親の会 ・本人の会 ・特別支援学校 ・知的障害教育校長会 ・特別支援教育研究部 ・心身障害者福祉協会	○心のとも運動 ○手をつなぐ子らの作品展	育成会 1校：200円

平成29年度 県特別支援教育研究部運営組織



県特別支援教育研究部申し合わせ事項

1 役員の数

(1) 部長 1名

(2) 副部長 5名

2 役員を選出並びに幹事の委嘱

新年度の役員（部長・副部長）は、旧年度の役員会で推薦し、新年度初めの郡市部長会議で承認するものとする。

なお、5名の副部長は5つの地区より1名ずつ推薦するものとする。

幹事（庶務）、幹事（会計）及び幹事（広報）は、部長が委嘱する。

3 茨城県特別支援教育研究連盟（知的障害）の理事の選出

茨城県特別支援教育連盟の理事は、県特別支援教育研究連盟会長が委嘱する。

4 特別支援教育研究部の経費

茨城県教育研究会の予算（重点年度と重点外年度）による。

なお、茨城県手をつなぐ育成会から補助金を各事業等に配分する。また、手をつなぐ子らの作品展の経費は、茨城県手をつなぐ育成会からの補助金による。

5 研修の持ち方

知的障害教育部会の地区別の特別支援教育研修会は、茨城県特別支援教育研究連盟と共催して開催する。

難聴・言語障害教育部会の全県的な研修会は、年1回とする。必要に応じて地区ごとに開催するものとする。

県内における研修会は、日帰りとする。

6 全国大会への参加

(1) 全国特別支援教育研究連盟（知的障害）、関東甲信越地区特別支援教育研究連盟の主催する研究大会には、知的障害教育部会、茨城県特別支援教育研究連盟を通して参加する。

(2) 全国難聴・言語障害研究大会には、難聴・言語障害研究会を通じて参加する。

(3) 全国自閉症・情緒障害研究大会には、自閉症・情緒障害教育部会を通じて参加する。